

## 屋上庭園の散策について (2017/5/18)

都内に庭園は数多くありますが、今回は主に建物の屋上にある庭園やホテルの庭園を中心に散策して来ました。

### 散策コース

目黒天空庭園 → ホテルニューオータニの日本庭園 → 三菱一号館美術館庭 →  
KITTE屋上庭園 → 西武池袋本店屋上庭園

2013年にオープンした目黒天空庭園は、目黒区の首都高大橋ジャンクションの屋上にあります。大橋ジャンクションはループ状に地下約36メートル、地上約35メートル、高低差約71メートルの4層構造となっていて、この地上35メートルの所に庭園があります。入場は無料、エレベーターで最上階の9階まで上がり、ループ状の散歩道を季節の花木や足元の花々、芝生広場、小さな畑やブドウ棚などを愛でながら空中を散歩。歩いて1階まで下ります。オープンから4年が経ち草花や花木が活着し緑も多く、「天空の城ラピュタ」を思いださせる庭園でした。



写真は日本経済新聞のサイトより(1013年)

次の散策は庶民には敷居が高いと思われる(?)ホテルニューオータニ高輪の日本庭園。実はホテルを利用しなくてもだれでも見学できるのです。この庭園の歴史は400年以上前からの記録が残されており、枯山水、朱色の太鼓橋、清泉池には品格ある(?)錦鯉と大滝、奇石・名石も多く、往古をしのぶ石灯籠も点在し、またイヌマキやカヤなど江戸時代から伝わる貴重な大きな樹木などホテルの敷地にあるとは思えない程広く素晴らしい庭園でした。

その後銀座にてポークカツカツとオムライスの発祥の店と言われる1895年創業の老舗洋食店で昼食(5班メンバー知人の店)。もちろんポークカツカツとオムライス等を堪能しました。

満腹のおなかを抱え、銀座から東京駅近くの三菱一号館美術館まで歩き、ヨーロッパのパティオを想わせる中庭で煉瓦の建物とバラなどの花々を楽しみ、最後の目的地KITTEの屋上庭園へ。芝生だけの庭園ですが東京駅赤レンガ駅舎の全景を俯瞰でき、駅舎の美しさを改めて知った次第でした。

帰路は西武池袋本店の屋上にある「食と緑の空中庭園」に立ち寄り、ビアガーデンの一角にあるクロード・モネの「睡蓮の庭」をイメージして造られた庭園を散策。池には睡蓮が咲き、周囲の花々とも相まって、まさにモネの絵画の世界が広がっていました。

今回は花々が咲き庭園を散策するにはちょうど良い季節だったこともあり、いずれの庭園も素晴らしく楽しかったのですが、やはり気心が知れた班の方々との交流はとても良かったです。

個人的にはマニアックな庭園巡りをシリーズ化したいと思っております。